



1

発表の目的
「古典探究」における授業
実践の報告

発表の目次

- 「古典探究」の位置付け
- 授業実践の報告
- 総括

2

○新学習指導要領における
国語科の科目編成

【必修科目】
現代の国語

【選択科目】
言語文化
論理国語
文学国語
古典探究
国語表現

「言語文化」の延長にあり、
特に伝統的な言語文化に対す
る理解を深めることが狙い

3

○資質・能力の重視
何を理解できて、理解して
いることをどう使うか

コンテンツベース
←
コンピテンシーベース

知識及び技能
・思考力、判断力、表現力等
・学びに向かう力、人間性等

「思考力、判断力、表現力
等」の内容に「読むこと」の
領域が位置している

4

○「古典探究」とは
「探究」について明確な定
義はされていない

(性格)
自分と自分を取り巻く社会に
とつての古典の意義や価値に
ついて探究する資質・能力の
育成を重視

(目標)
論理的に考える力や深く共感
したり豊かに想像したりする
力を伸ばし、古典などを通し
た先人のものの方、感じ方
考え方との関わりの中で伝え
合う力を高め、自分の思いや
考えを広げたり深めたりする
ことができるようにする

5

「読むこと」の指導過程
・構造・解釈
・考えの形成・共有

(内容)
「読むこと」
作品の成立した背景や他の作
品などとの関係を踏まえなが
ら古典などを読み、その内容
の解釈を深め、作品の価値に
ついて考察すること

(予想される言語活動)
・同じ題材を取り上げた複数
の古典の作品や文章を読み比
べ、思想や感情などの共通点
や相違点について論述したり
発表したりする活動

6

探究とは：
複数の文章を読み比べて多角的に作品を捉えることで、自らの考えを広げ、論理的に伝え合う学習

7

二
授業実践の報告

○単元の目標
「十八史略」「戦国策」「史記」の「先づ隗より始めよ」を読み比べて、それぞれの特徴を明らかにする

○教材
「先づ隗より始めよ」（桐原書店『古典探究』に採録）
「十八史略」の抄録

○対象クラス
二年文系クラス

8

単元の流れ

①時代背景の理解
②本文読解
③比較
④まとめ

①時代背景の理解
○戦国時代について
・実力主義の時代
・遊説家の活躍
↓
様々な思想や学問が発達

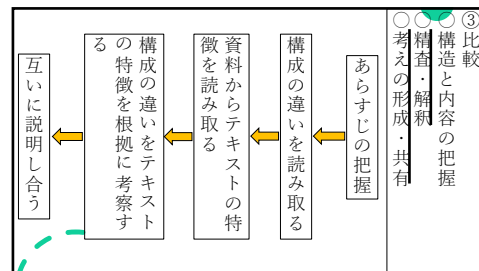
9

②本文読解
新学習指導要領で示される「読む能力」の指導過程

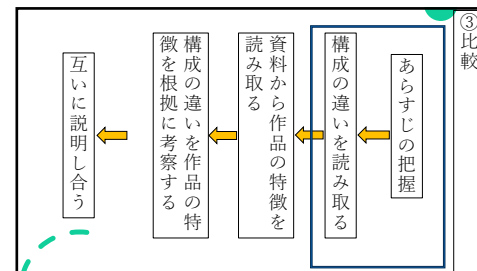
○「読む能力」の指導過程
○精査・解釈
○考えの形成・共有

・登場人物の把握
・あらすじの把握
・たとえ話の理解
・全文書き下し
・重要句法の理解

10



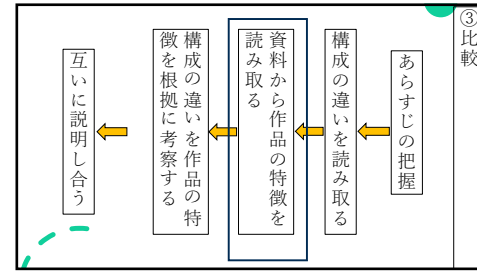
11



12

○「戦国策」と「史記」のあ
らすじの把握
【指導の留意点】
・「十八史略」と構成が比較
しやすい形であらすじを整理
しやす
・「戦国策」では道理を踏ま
えて賢人を招く方法の話が挿
入されている
・「史記」では郭隗の例え話
が書かれていない

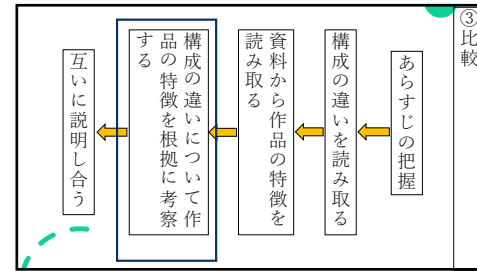
13



14

○資料をもとに作品の特徴を
明らかにする
【指導の留意点】
・「戦国策」と「史記」を担
当する生徒に分かれる
↓互いに説明し合う活動
・資料を引用させる
・「戦国策」は遊説の士の記
録であるから郭隗が主役とし
て書かれている
・「史記」は諸侯の記録であ
るから昭王が主役として書か
れている

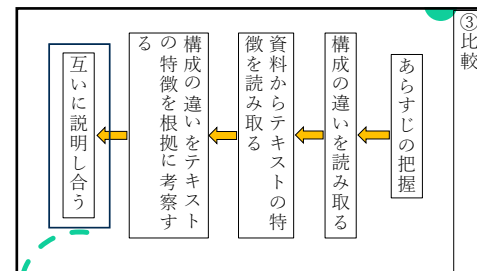
15



16

○資料を根拠に作品の特徴を
考察する
・「戦国策」は遊説の士の記
録であり、郭隗が主役として
書かれているから郭隗が話し
た内容が詳細に記されている
・「史記」は諸侯の記録であ
り、昭王が主役として書かれ
ているから、郭隗が話した内
容は記されていない

17



18

④まとめ
○互いに説明し合う
【指導の留意点】
・相手の顔を見ながら伝える
・相手は自分の読んだ資料を
読んでいないことを念頭に置
く

19

④まとめ
○考察した内容を教室全体で
共有
・「戦国策」は遊説の士の記
録であり、郭隗が主役として
書かれているから郭隗が話し
た内容が詳細に記されている
・「史記」は諸侯の記録であ
り、昭王が主役として書かれ
ているから、郭隗が話した内
容は記されていない。
↓「十八史略」はバランスよ
く故事を抄録している

20

④まとめ
○成立についての補足説明
○テキストの成立について

21

三 総括
探究とは…
複数の文章を読み比べて多角
的に作品を捉えることで、自
らの考えを広げ、論理的に伝
え合う学習
同じ故事や人物について書か
れた文章が多い漢文だからこ
そ読み比べが行いやすい

22

三 総括
「何」を目的にして、「誰」にフォーカスを当てたか
で書かれた内容が大きく
変わるの面白かった。燕
王がメインなら、隗の話は省
略されて王に目が行くように
隗がメインなら、例え話がの
びて隗の考えが詳しく語られ
るようになった。
書き手の意図を捉えた解釈

23

三 総括
同じ「先づ隗より始めよ」の
文でも何を主に記している書
物なのかによって全然変わる
のが面白いと思いました。結
末は同じですが、それに至る
までの話が違うので、一つ読
んだだけだとそれぞれ違った
解釈になりそうだなと思いま
した。読み比べてみて初めて
話をしっかり理解出来た気が
します。
考えの深まり

24

| |
|--|
| 三 総括 |
| ●生徒の感想・意見 |
| ・最初に読んだ十八史略と他の二冊を読み比べて、書かれた年代や時代背景の違いから内容が変わってくるどころが現代の著書とは違って面白かったです。 |
| 「古典」の捉え方 |

25

| |
|----------------------------------|
| 三 総括 |
| ●今後の改善点 |
| ・与える資料の難易度 |
| ・考察に至るまでの段階 |
| ↓年間を通して指導し、個々の生徒の考えがより反映されるようにする |
| ↓個々の生徒の考察した内容を評価できるようにする |
| ・説明し合う活動 |
| ↓教室全体での言語活動 |

26